

アイソトープ検査を受けられる方へ

この検査は、放射線を出す物質（放射性同位元素またはラジオアイソトープという）を、ごくわずかに含む薬を使って写真を撮る検査です。

この薬を飲んだり注射をすると体の中で目的とする臓器に集まり、そこから出てくる放射線を専用のカメラで写真に撮ります。

体の中に入った薬が目的とする臓器に集まるのにかかる時間は、使う薬の種類や目的とする臓器により異なり、短いものでは数分から長いものでは7日ほどかかります。

- 1 授乳中の方、妊娠している方、妊娠している可能性のある方は、原則として行うことができません。
- 2 ほとんどの場合、ベッドの上に仰向けに寝た状態で、カメラを体に近づけて撮影します。カメラが体の周りを回ったり、頭と足の間を動くこともあります。
- 3 検査にかかる時間は、検査の種類と使う薬の量によって異なり、短いものでは10分から長いものでは1時間ほどです。薬の集まり方が時間によって変化するものは、数回にわたって検査します。
- 4 体への影響については、薬の副作用はほとんどなく、使う量もごくわずかですので心配ありません。放射性同位元素による被ばくは、胸や胃のレントゲン検査と同じかそれ以下です。
- 5 使われた薬と中に含まれる放射性同位元素は尿や便などと共に体の外へ排泄されていき、しかも放射線の量も時間と共に少なくなっていくしますので、身体への影響はほとんどありません。放射線の被ばくは、使われた放射性同位元素の量によって左右され、撮影の回数や撮影にかかる時間によって放射線の被ばく量が増えることはありません。
- 6 検査結果は、放射線科医師の報告書とCDを併せて、当日ご本人にお渡しします。
- 7 この検査に使われる薬（放射性医薬品）は、有効期限が非常に短く高価なため、予約日時にお越しになれない方はご面倒でも検査前々日（月曜日の予約の方は前週の金曜日）午後3時までに再診予約受付（電話 0568-57-0048）へご連絡ください。